

企業向け飲料・清掃サービス

「積み上げ型」で好調

ダイオーズ、米・アジア拡大



社長 大久保真一氏

事務所向け飲料サービスや清掃サービスを展開するダイオーズは、新型コロナウイルス感染症拡大で打撃を受けた後も空室除菌装置などで業績を伸ばす。積み上げ型の事業形態の強みが生きた、と大久保真一社長は説明する。売り上げの半分以上を担う米国やアジアなどでの拡大を狙う同社の事業展望を聞いた。

(森下晃行)

「当社は企業にコーヒやお茶などのサービスを提供する飲料サービスと、事務所の清掃などを提供するサービスの売り上げは増加中」

「一方、衛生意識の高まりから清掃サービス」

「サプスクリプシヨ」

「米国西海岸ではシ」

「シエアオフィス」

「人材採用は課題の」

「中長期的に年商5」

「00億円を目指す」

「最新型コーヒーマシンの事務所向け販売契約を結び、著名なパリストタが監修した高品質のコーヒを提供する」

「シエアオフィスは高級な飲料サーバーを導入し他事務所と差別化を図るなどの動きが進んでおり、商機とみて対応していく。衛生分野では今後も空室除菌や関連商品を拡充する」

「米国西海岸ではシエアが高いが、東海岸においてはまだ低い。中長期的には全米50州へ進出したい。またアジアでも展開中だ。現地のパートナー企業と合併契約を結び、事業を運営する。1-9月の累計売り上げは前年比でシンガポールが3%、マレーシアが16%伸長した。特に需要の高いお茶を普及させた」

「一足元の課題や今後の事業展開は」

「シエアオフィスは高級な飲料サーバーを導入し他事務所と差別化を図るなどの動きが進んでおり、商機とみて対応していく。衛生分野では今後も空室除菌や関連商品を拡充する」

「米国西海岸ではシエアが高いが、東海岸においてはまだ低い。中長期的には全米50州へ進出したい。またアジアでも展開中だ。現地のパートナー企業と合併契約を結び、事業を運営する。1-9月の累計売り上げは前年比でシンガポールが3%、マレーシアが16%伸長した。特に需要の高いお茶を普及させた」

「一足元の課題や今後の事業展開は」

「シエアオフィスは高級な飲料サーバーを導入し他事務所と差別化を図るなどの動きが進んでおり、商機とみて対応していく。衛生分野では今後も空室除菌や関連商品を拡充する」

「米国西海岸ではシエアが高いが、東海岸においてはまだ低い。中長期的には全米50州へ進出したい。またアジアでも展開中だ。現地のパートナー企業と合併契約を結び、事業を運営する。1-9月の累計売り上げは前年比でシンガポールが3%、マレーシアが16%伸長した。特に需要の高いお茶を普及させた」

「一足元の課題や今後の事業展開は」

「シエアオフィスは高級な飲料サーバーを導入し他事務所と差別化を図るなどの動きが進んでおり、商機とみて対応していく。衛生分野では今後も空室除菌や関連商品を拡充する」

「米国西海岸ではシエアが高いが、東海岸においてはまだ低い。中長期的には全米50州へ進出したい。またアジアでも展開中だ。現地のパートナー企業と合併契約を結び、事業を運営する。1-9月の累計売り上げは前年比でシンガポールが3%、マレーシアが16%伸長した。特に需要の高いお茶を普及させた」